



2022年度

洗足学園音楽大学 大学院音楽研究科

大学院グランプリ特別演奏会

2023年2月18日(日)

15:00 開演 [14:30 開場]

洗足学園 前田ホール

△新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐためのお願い

- ・マスク着用の徹底、こまめな手指消毒・手洗い・咳エチケットの励行にご協力ください。
- ・大声や対面での会話はお控えください。
- ・演奏者への声援はご遠慮いただき、拍手のみとしてください。
- ・休憩時、終演後はスタッフが扉を開けるまでお待ちいただき、空いているドアから混雑を避けて入退場してください。
- ・客席内やロビーでのご飲食はお控えください。
- ・出演者への面会はできません。出演者への花束・プレゼントもご遠慮ください。
- ・万一、集団感染の発生が明らかになった際は、保健所に入場者の情報を提供する場合がございます。

主催 洗足学園音楽大学・大学院

ごあいさつ

本日は、洗足学園音楽大学大学院研究科「大学院グランプリ特別演奏会」にご来場いただき誠にありがとうございます。

この演奏会は、修了試験において選出されました各コースの首席奏者によって最高峰のグランプリを決定する、まさに特別な演奏会です。

今年度はピアノ、木管楽器、金管楽器、弦楽器、打楽器、電子オルガン、和楽器、声楽の 8 部門により行われます。コースを越えての審査は困難ではありますが、音楽と真摯に向き合い自分の想いを音で表現することについては、どの専攻においても違いはありません。

グランプリの選考には、各コースの教員に加え作曲系・楽理系の教員、そして今回は指揮者の現田茂夫氏にも参加していただき審査を行います。審査結果は公表されますが、これは参加学生にとって、自分の演奏を厳しく見直す良い機会となり、修了後の音楽活動における大きな道標となると確信しています。

今年度の修了生たちは、大学院の 2 年間でコロナ禍の中で過ごしたことになります。さまざまな困難や不自由さがあったと思いますが、一人ひとりが自らの目標に向けて研鑽を続けてくれました。本日の出演者のみならず修了生全員が、アフターコロナの世界に向けて力強く羽ばたいてくれることを期待しています。

本日お越しの皆様には、彼らの演奏を最後までゆっくりとお楽しみいただきたくお願い申し上げます。

洗足学園音楽大学・大学院
大学院音楽研究科長
教授 小嶋 貴文

1 和楽器部門

MA XINKAI (篠笛) 市川 香里 (三味線)

杵屋正邦 (1930-96) / 《明鏡》

Profile

9歳で中国の笛を習い始める、席笑氏に師事。

15年から19年まで运城学院音楽学部中国笛専攻で学ぶ。

楊永兵氏に師事。

2019年大学卒業後に、日本の篠笛を学ぶため来日。

洗足学園音楽大学現代邦楽コース篠笛専攻卒業。

2021年洗足学園音楽大学大学院和楽器コースへ入学、

石高万紀子氏に師事。



2 木管楽器部門

河村 真歩(オーボエ) 真室 泉法 (ピアノ)

A. ポンキエッリ / カプリチオ
Amilcare Ponchielli (1834-86) // Capriccio

Profile

愛知県出身。

愛知県立明和高等学校音楽科卒業。

洗足学園音楽大学管楽器コース オーボエ専攻を首席で卒業。

現在、洗足学園音楽大学大学院音楽研究科 2 年。

2012 年第 24 回中日管楽器個人・重奏コンテスト第 1 位・豊田市長

賞、2013 年第 15 回日本ジュニア管打楽器

コンクール金賞・文部科学大臣賞、2014 年

第 6 回岐阜国際音楽祭コンクール第 1 位、

2016 年第 18 回日本ジュニア管打楽器コン

クール銀賞、2018 年第 1 回日本奏楽コン

クール第 2 位、2019 年 SAKURA JAPAN

MUSIC COMPETITION 2019 第 1 位・

グランプリ。

NHK 名古屋青少年交響楽団、

新交響楽団、Virtuoso Youth Orchestra、

読売日本交響楽団などで演奏。

オーボエを寺島陽介、鈴木宏子、

宮村和宏、辻功各氏に師事。



◇ 休憩 ◇

3 電子オルガン部門

WEI JIACHEN

M.ラヴェル / 《ダフニスとクロエ》第2組曲

Maurice Ravel (1875-1937) // Daphnis et Chloé Suite No.2

Profile

中国広西省出身、中学校から電子オルガンを習う。

2017年 Asian-Pacific Electronic Organ International Competition
金賞。

2018年 Yamaha Asia-Pacific Electronic Festival CHINA 銀賞。

2019年 西安音楽大学現代音楽学院電子オルガンコース卒業。

2021年 洗足学園音楽大学大学院に入学し、赤塚 博美先生に師事。



4 ピアノ部門

井坂 美月

徳山 美奈子 (b.1958) / ムジカ・ナラ

R.シューマン/ピアノ・ソナタ 第3番 へ短調 作品14 より
Robert Schumann (1810-56) // Klaviersonate Nr.3 f moll Op.14
第1楽章 Allegro

Profile

5歳よりピアノを始め、9歳からヤマハ音楽教室にて学ぶ。洗足学園音楽大学ピアノコース器楽専攻卒業。ピティナ・ピアノ・コンペティション Pre 特級一次予選優秀賞、グランミューズ Y カテゴリー全国大会入選。東京ピアノコンクール一般 A 部門第2位。日本クラシック音楽コンクール大学女子の部第4位(1~3位なし)。日本バッハコンクール大学・大学院部門 B コース全国大会銀賞。2017~2021年度前田音楽奨励賞受賞、2018~2020年度特別選抜演奏者認定。2020,2022年度前田記念奨学金生。

ルイス・フェルナンド・ペレス、
グヤーシュ・マルタなどの特別レッスン受講。

これまでに、ピアノを土井陽子、
佐藤薫子、新海未穂の各氏に、現在、
ピアノを佐々木恵子氏に、
ソルフェージュを佐々木邦雄氏に師事。



5 打楽器部門

東 廉悟 (マルチパーカッション)

北爪 道夫 / サイド・バイ・サイド
Michio Kitazume (b.1948) // Side by Side

福士 則夫 / ソロパーカッションのためのグラウンド
Norio Fukushi (b.1945) // Ground for solo percussion

Profile

東京都世田谷区出身。13歳より打楽器を始める。尚美ミュージックカレッジ専門学校、洗足学園音楽大学打楽器コース打楽器専攻卒業。第37回日本打楽器協会新人演奏会最優秀賞。第24回KOBE国際音楽コンクール奨励賞。小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト XVIII 「こうもり」に参加。加藤訓子氏主催の若手演奏家育成プロジェクト

「inc」に参加し数々の公演に出演する他、東京交響楽団をはじめとする在京オーケストラの客演や吹奏楽部の指導・指揮、作編曲等幅広く活動している。

打楽器を古川玄一郎、荻原松美、清水太の各氏に師事。



6 声楽部門

芳村 早紀子 (ソプラノ) 寺井 真美子 (ピアノ)

F.プーランク / 歌劇《ティレジアスの乳房》より
Francis Poulenc (1899-1963) // Les Mamelles de Tirésias
Non, Monsieur mon mari いいえ、ご主人様

L.バーンスタイン / 歌劇《キャンディード》より
Leonard Bernstein (1918-90) // Candide
Glitter and be gay 華やかに着飾って

Profile

東京都出身。八雲学園高等学校、洗足学園音楽大学声楽コース卒業。現在、同大学院声楽コース在学中。これまでに塩田美奈子、藤井麻美の各氏に師事。



7 金管楽器部門

丸山 奈央 (ユーフォニアム)
岡南 健 (ピアノ) 石倉 雄太 (ピアノ)

P.スパーク / ユーフォニアム協奏曲 第1番

Philip Sparke (b.1951) // Euphonium Concerto No.1

第1楽章 Moderato e energico

第2楽章 Lento

第3楽章 Vivo e scherzando

Profile

石川県出身。小松市立高等学校芸術コース卒業。洗足学園音楽大学管楽器コース ユーフォニアム専攻卒業。これまでにユーフォニアムを佐藤信之氏に師事。バスティアン・ボーメ氏のマスタークラスを在学時に受講。室内楽を渡邊功、小田桐寛之、岩本伸一、山田武彦の各氏に師事。



8 弦楽器部門

宍戸 育実 (ヴァイオリン) 森 夕希子 (ピアノ)

K.シマノフスキ / ヴァイオリン・ソナタ 作品9 より

Karol Szymanowski (1882-1937) // Violin Sonata Op.9

第1楽章 Allegro moderato, patetico

第3楽章 Allegro molto, quasi presto

Profile

栃木県出身。5歳より才能教育研究会（スズキ・メソッド）でヴァイオリンを始める。

洗足学園音楽大学弦楽器コース首席卒業。

2021年大学院コンチェルトの夕べにて、P.I.チャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲のソリストとして現田茂夫氏と共演。

第1回横浜国際ヴァイオリンコンクールF部門第2位。

これまでにヴァイオリンを川沼文夫、栗原りか、水野佐知香、近藤薫、野口千代光、ヴィオラを古川原裕仁、大野かおる、須田祥子、室内楽を安藤裕子、川田知子、須田祥子、安永徹、市野あゆみの各師に師事。

